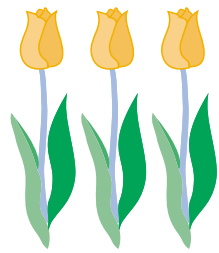


春のイベント

みんなで参加しよう!
たのしくかんきょうがわかる



科学と環境を学ぶ

オリエンテーリングスペシャル

エコパルなごや、名古屋市科学館、でんきの科学館をまわり、クイズに挑戦しよう!

4/13(土)・5/11(土)・6/8(土)

いずれもその当日の9:30~17:00です。
(参加受付は15:30まで)

対象 小・中学生 参加費 無料

参加してくれたみんなには、
もれなく参加賞がもらえるよ!



エコパルなごやは
こんなところです



お待ちしています!

エコパルなごやは、ゲームやクイズ、工作など、いろいろな体験をしながら、環境にやさしい行動へのきっかけをつくる場所です。社会見学や団体行事など、環境学習の機会にエコパルなごやをぜひご利用下さい。もちろん個人でも自由にこられます(入館は無料)。

ワークショップコーナー

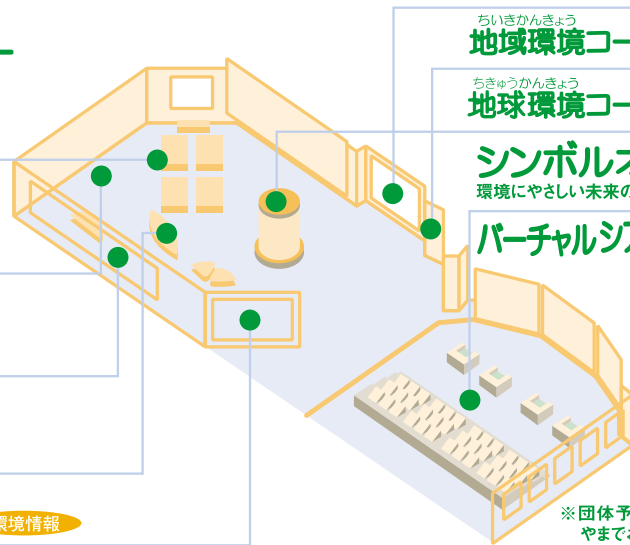
工作
楽しい工作をしながら環境を学ぼう

かんきょう
環境にやさしい商品コーナー

かんきょう
環境ウォッチング

ライブラリーコーナー
環境の本がいっぱい。貸し出しもやっているよ。

データベースコーナー 環境情報



ちいきかんきょう
地域環境コーナー ゲーム・クイズ

ちきゅうかんきょう
地球環境コーナー クイズ

シンボルオブジェ 模型
環境にやさしい未来のまち、「エコシティ」のモデルだよ。

バーチャルシアター ゲーム・クイズ
バーチャルリアリティとパソコンを組み合わせたシアターで「もしも…」の世界を大冒険。



※団体予約など、くわしくはエコパルなごやまでお問い合わせください。

あなたです 環境守るも 汚すのも



「毎月8日は環境保全の日」

この情報誌は古紙配合率100%・白色度70%の再生紙を使用しています。



名古屋市環境学習センター エコパルなごや

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階
開館時間/午前9時30分~午後5時 入館料/無料
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
毎月第3金曜日(第3金曜日が祝日の場合は第4金曜日)

お問い合わせは
☎052-223-1066
FAX052-223-4199

かんきょうをたのしく学ぶ

エコパル なごや

季刊エコパルなごや 第23号
平成14年3月発行
発行:名古屋市環境学習センター
名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階

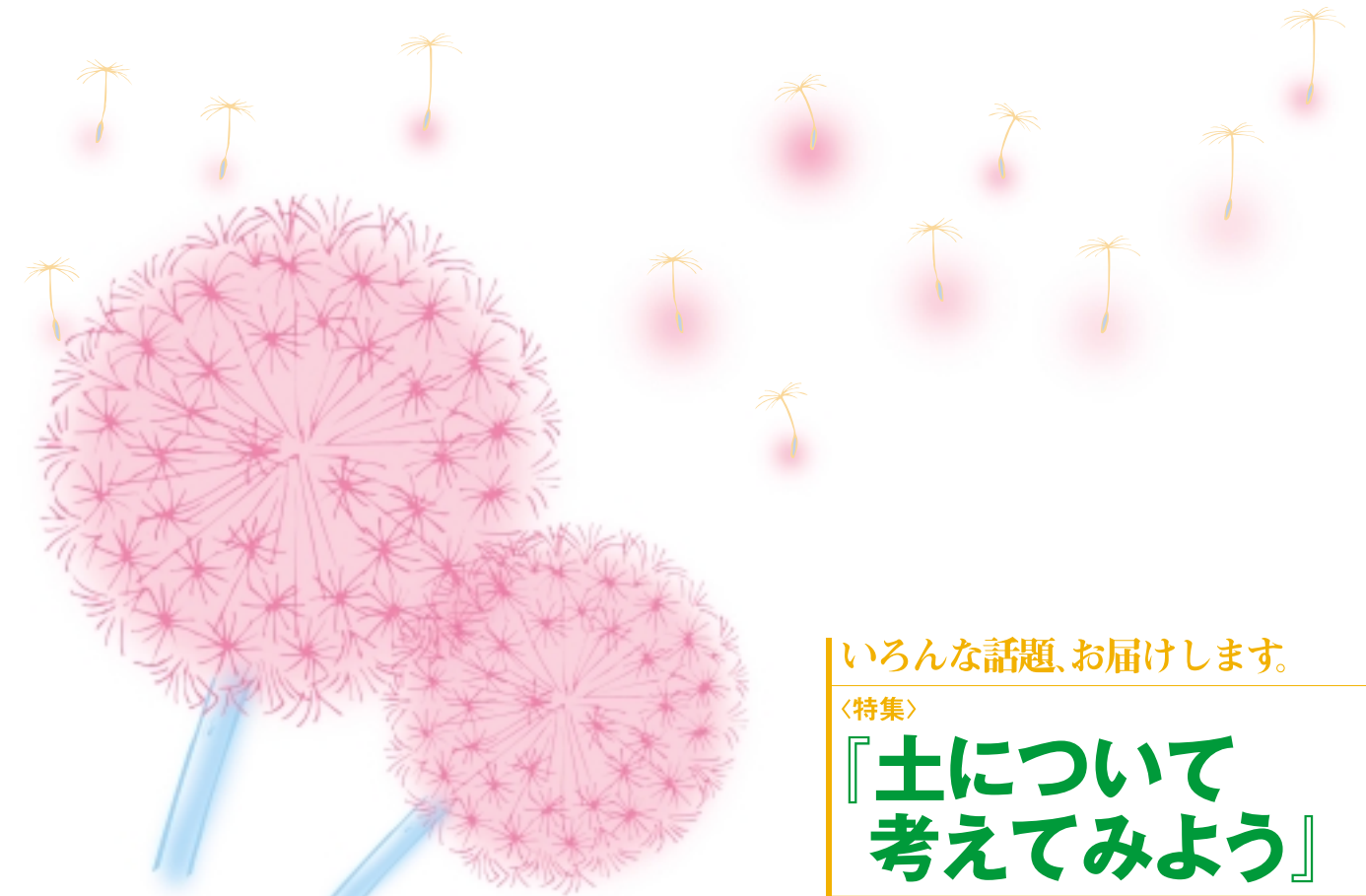
春号
VOL.23

みなさん、「環境」について考えていますか?
「環境」ってだれかエライ人が考えたり、
その道の専門家が研究することではなくて、
ぼくたち一人ひとりが、
毎日の生活の中で考えて解決していく問題なのです。
だからお届けします『エコパルなごや』。
たのしく環境を学ぶ情報誌です。



春の特集

『土について考えてみよう』



いろいろな話題、お届けします。

<特集>

『土について 考えてみよう』

ビデオで環境を学ぼう

<エコパルNEWS>

エコパルスクール、こどもエコクラブ、
暮らしの環境セミナー、なごや環境塾、
親子環境セミナー、
オリエンテーリングスペシャル

「土」は、水や空気とともに、私たち人間だけでなく、
地球上のすべての動物や植物のいのちを育ててくれる。
その「土」がなくなったら、どうなってしまうだろうか。
いま、地球上で土の流失や砂漠化が進んでいる。
身近にありながら、日頃忘れかけている
「土」について、考えてみよう。

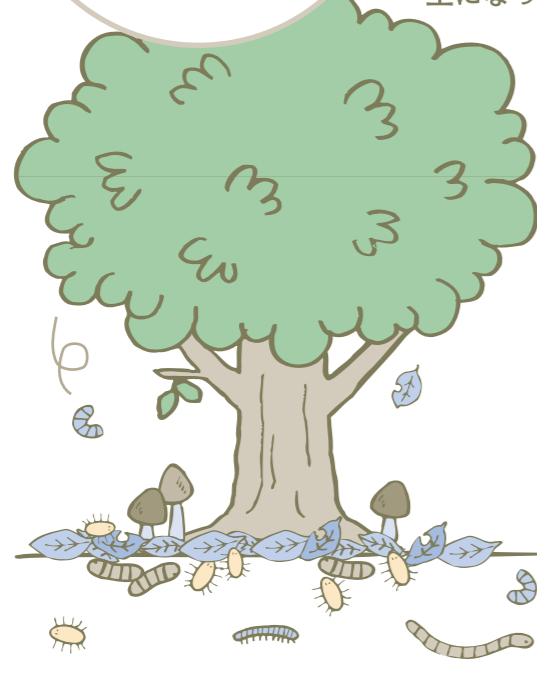
春です。土の中からツクシが顔をだしました。でも、わたしたちのまわりを見てみましょう。街は、コンクリートのビルやアスファルトの道でおわれ、土が顔をだしている場所を見つけるのが大変ですね。でも、土ってわたしたち人間や生き物たちが生きていくのになくてはならない、とっても大切なものなんです。今回は、土の役割について考えてみましょう。

土ってどうやってできたんだろう？

土のはじまりは岩です。雨や風が何百万年、何億年もの長い間岩をたたきつづけているうちに、岩はぼろぼろになり、また、太陽の熱や、冷たい霜や、氷のせいでこわれたりひびわれたり、くだかれたりして砂や土にかわっていきます。山にふった雨は川となって流れ落ち、その途中にある岩をまきこみ、水にけずられたり、岩と岩がぶつかり合っただけ小さくなりやがて砂や土になっていきます。そして流れがゆるやかなところにたまり、すなや土でできた平地ができるのです。



こうしてできた土に小さな植物がはえ、植物は根から吸収した水と養分それに大気中から吸収した二酸化炭素を使って光合成をすることで、木の幹を太らせ枝や葉を茂らせます。そしてやがて死に、死んだ植物も土になって土の層がだんだんと厚くなっていくのです。



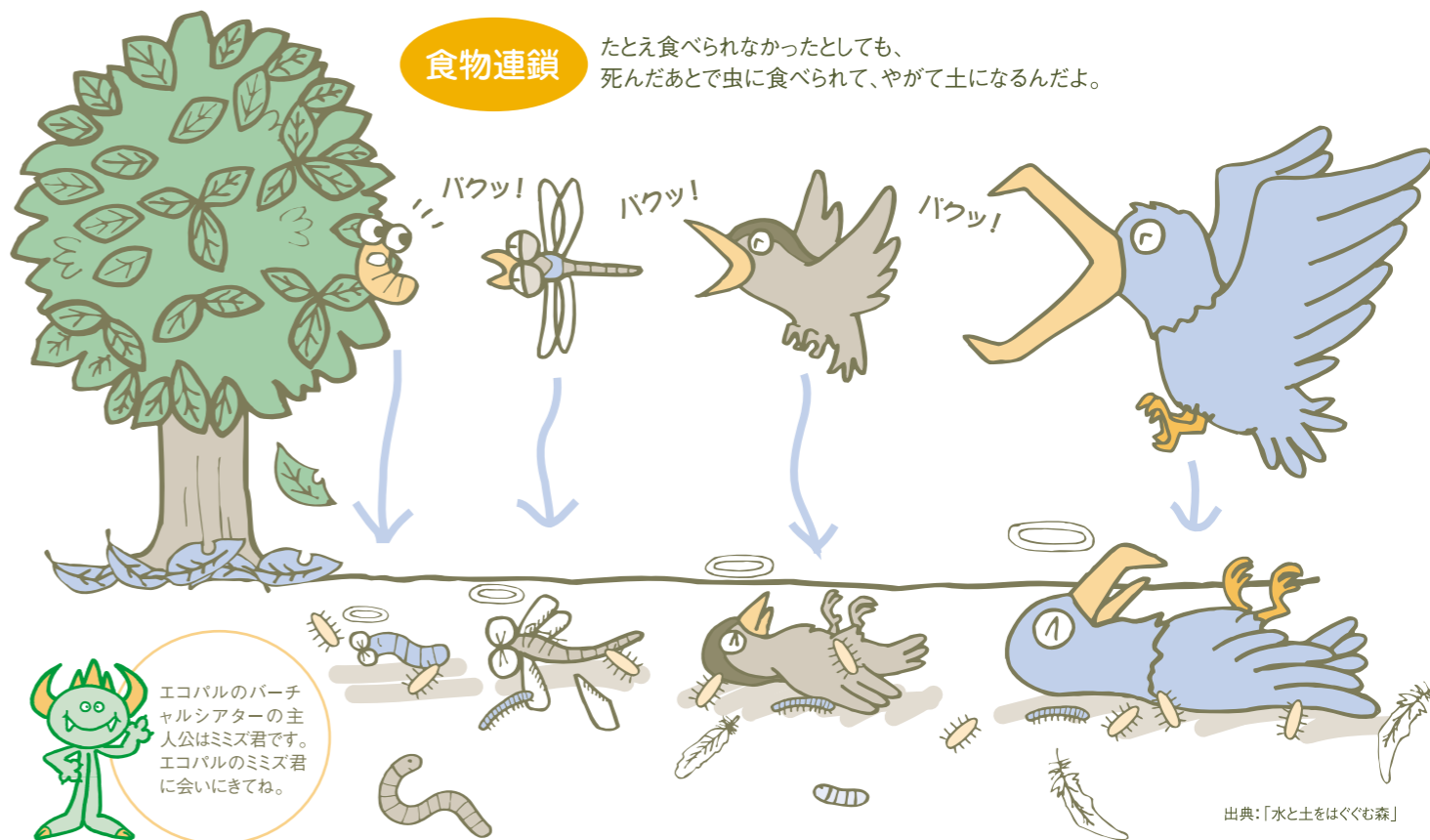
また、落ち葉やその他の生き物の死がいに含まれる栄養分を求めてダンゴムシなど土の中に住んでいる小さな動物やキノコなどの菌類、バクテリアなどの微生物たちが土の中に住みつきます。これらの微生物たちは落ち葉を細かく食いちぎり、ぼろぼろにし、くさりやすくし、やがて肥えた土となっていきます。

ミミズは、土を次から次へと食べて、だんごのようなふんを出しつづけて、土をやわらかくたがやしていくんだよ。こうして、生物がたくさんすみつくようになると、土はますます肥えていくんだ。

土の役目ってなんだろう？

食物連鎖

たとえ食べられなかったとしても、死んだあとで虫に食べられて、やがて土になるんだよ。



出典：「水と土をめぐむ森」

わたしたちは、お米や野菜、果物、肉などを食べて生きていますが、これらの食べ物は土が大きな役目を果たしています。

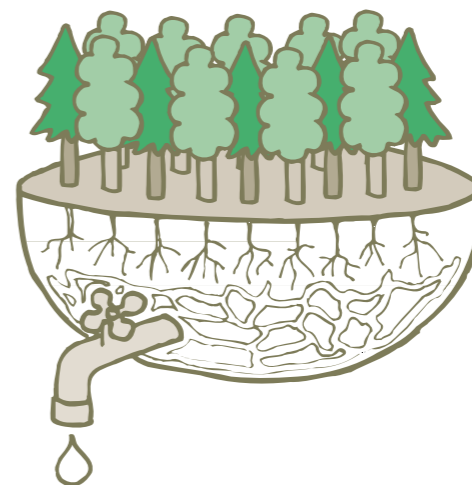
植物は光合成によって成長し、草食の昆虫や鳥、小動物のえさとなり、落ち葉や動物の死体は土の中の小さな動物のえさになります。また、虫や土の中の小さな動物は肉食の鳥や小動物のえさとなり、鳥や小動物はもっと大きな動物に食べられてしまいます。生き物たちのこのようなつながりを「食物連鎖」といいます。人はこの食物連鎖の頂点に立っているのです。

植物は、土の中にあるちっそなどの栄養分（肥料）や水分、カルシウムなどのミネラル分を吸収して成長します。動物は、養分やミネラルを植物性の食物として食べ、肉食の動物は、この動物を食べることで生きていけるのです。

こうして考えると、食物連鎖の元は土であり、生き物の命は土によって支えられているのです。

このほか、土や木は暑いときに、そこに含まれている水分を蒸発させることによって、まわりの気温を下げる、天然のクーラーの役目も持っています。

森の土は、水をたくわえてきれいに浄化をし、ミネラルの入ったおいしい水を作ってくれるんだよ。



ミネラルって？

人間のからだをつくるためにひつようなもののなかで、酸素、炭素、水素、窒素以外のものすべてのこと。食物の中にある、カルシウム、リン、いおう、ナトリウムなどのことだよ。

いま、大切な土が失われていくんだ!

土のうえにしげる草や木、そこにすむ動物たちは、土からたくさんの栄養をもらっています。また、草や木は、土が雨や風にさらされて流れ出すのをふせいでいます。もし草や木がなくなったら、土は流れだし、ひからびた荒地になってしまいます。いま、こうした土の流出や砂漠化が世界各地で進んでいて、大きな問題になっています。とくに人口が多くて貧しい国では、食べ物が不足してしまい、たくさんの人たちが困っています。

土は、自然が長い時間をかけて作り出したものなのです。もしも人間

の手でわるくしてしまったら、再びもとにもどせるかわかりません。

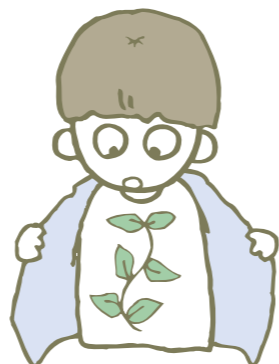
土は、わたしたち人間の生活を支えています。作物を生み出す豊かな土がなかったら、人は生きていくことができないのです。とくに外国の土でできた食料を多く輸入しているわたしたち日本人にとって、世界の土の破壊の問題を、よその国の問題とって知らんぷりしているわけにはいきません。

わたしたちは、自然があたえてくれた、大事な資源である土を、いつまでも大切にしていかなければなりませんね。



有機物って?

有機物は、生き物が作りだすあらゆる物質のこと。植物のからだは有機物できている、動物のからだも、動物が生きていくのに必要な栄養も、みんな有機物なんだよ。地球にある有機物は、すべて植物が作りだしたものだ。つまりわたしたちの体も、元をたどれば、植物が作りだしてくれたものなんだね。



ビデオで環境を学ぼう

選ぶって簡単!? めざせ! グリーンコンシューマー

「環境問題を少しでも解決するために、私たちにもできることって一体なんですか? 環境にやさしい商品を探してきてください・・・」そんな宿題が学校で出されたその日、グリコンちゃんこと近藤みどりさんは早速、近所の商店街にやってきました。でも、みどりさんは本来の目的を忘れ、ついつい「かわいいシャンプー」や「新商品のシャンプー」に手を伸ばしてしまいます。すると、みどりさんの心のなかで、良心である天使と本心の悪魔がぶつかり合います。さあ、みどりさんは、グリーンコンシューマーになれるのでしょうか?



環境に優しいのはどっちかな?

改訂! 「環境とわたしたち」

小学校5年生の社会科の副読本「環境とわたしたち」が大幅に改訂されました。4月に各学校に送ります。この本を使って環境について学ぼう!

新しく加わった項目

- 土のよごれと地下水のよごれ
- 有害な化学物質
- 森林の破壊・減少
- 砂漠化
- 野生生物の減少
- 名古屋市はこんなことを考えています
- 環境関連施設のホームページの案内



エコパルにもおいてあります!



ご利用ください

エコパルなごやでは、ライブラリーコーナーの本を今年もどんどんそろえていきます。もちろん貸出もOK。みなさん、どんどんご利用してください。

エコパル NEWS

エコパルなごやからイベントのご案内



環境のことをもっと知りたい
小学4・5・6年生あつまれ!



「エコパルスクール」参加者募集!

★参加費一部負担あり

「環境にやさしく」ってどんなこと?
今年は、御岳市民休暇村で!

今年のエコパルスクールは、ダムの見学や水源地散策、エコクラフト、エコクッキングなど3日間のさまざまな体験により水の大切さを実感し、わたしたちの暮らしと環境とのかかわりについて学ぶ環境講座です。

【募集人員】

市内の小学4・5・6年生40名を予定

【実施予定日】

7月29日(月)～31日(水)

募集については「広報なごや6月号」等でお知らせします。



「暮らしの環境セミナー」

環境問題は、私たちの暮らしとのかかわりが大きいのです。家庭でできる環境にやさしい暮らしについて、皆さんと一緒に学んでいきます。

講座は、7月スタート予定です。

※募集については「広報なごや5月号」等でお知らせします。



「なごや環境塾」

環境問題の解決は、私たちの身近なところの取り組みから始まります。地域で環境保全活動を行う指導的役割を担う人材を育成するため「なごや環境塾」を開催します。講座は、6月から11月までの間、合計12回予定しています。募集や講座の内容については、「広報なごや4月号」と「環境塾のチラシ」をご覧ください。



活動報告 「親子環境セミナー」

1月12日(土)、親子40組を対象に、親子環境セミナーが開かれました。

ランの館では、下水の浄化の仕組みと水のごとの原因を簡単な分析をしながら学びました。そのあと、プラネタリウムを見た後、星空を観察しました。当日は、科学館の展望会と重なりましたが、お天気もよく土星や木星の観察もできました。

※夏の親子環境セミナーは、8月に予定しています。たくさんのお友達の参加をおまちしています。募集については「広報なごや7月号」でお知らせします。



土星の輪がとても神秘的でとてもきれいでした。木星のしま模様がとてもきれいだと思いました。すばるが8.6等星まで見えたのがうれしかった。木星の近くにも地球の月みたいなものがあるのは知りませんでした。もっと星について調べてみたいです。来年も参加したいです。わたしは、空気が四季のうちで夏が一番汚いと思っていたけれど、冬が一番汚いとは知りませんでした。

神岡千絵ちゃん(小5/千種区)

きみもアース・レンジャーだ!

「こどもエコクラブ」参加者募集!

小中学生ならだれでも参加できる「こどもエコクラブ」。身近な地域のなかで、仲間といっしょに活動するクラブです。

生き物調査や空き缶のリサイクルなど、みんなができる環境にやさしいことを考えて活動します。参加クラブには、2ヶ月おきに、ニュースレターを送ります。また、来年3月までがんばった仲間には、地球を守る「アース・レンジャー認定書」をお渡しします。

■エコクラブに入るには...

- ①まず2～20人くらいの仲間を集めよう。(市内在住の小・中学生に限る)
- ②みんなの活動を手伝ってくれる大人のサポーターを決めよう。
- ③エコパルなごやで専用申込書をもらおう!

■申し込み方法

専用申込書に必要事項を記入してエコパルなごやまで申し込んでください。

■しめ切り

とくに定めません。いつでもどうぞ。

